

石巻感染症情報



2024年感染症発生動向調査より 第50週 (2024年12月9日～2024年12月15日)
宮城県石巻保健所 疾病対策班 電話:0225-95-1430 発行日: 2024年12月19日

* 石巻保健所の感染症発生状況 *

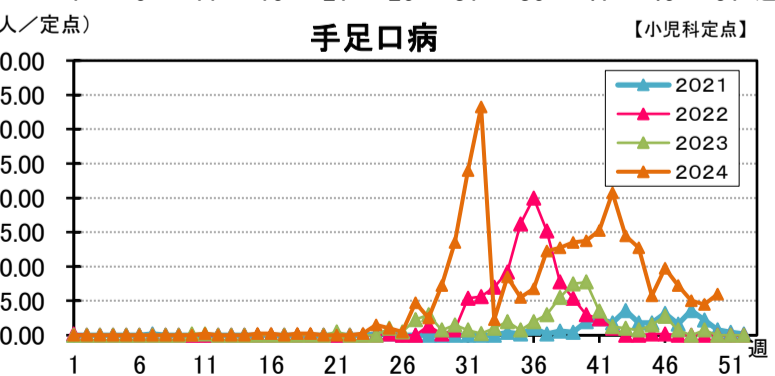
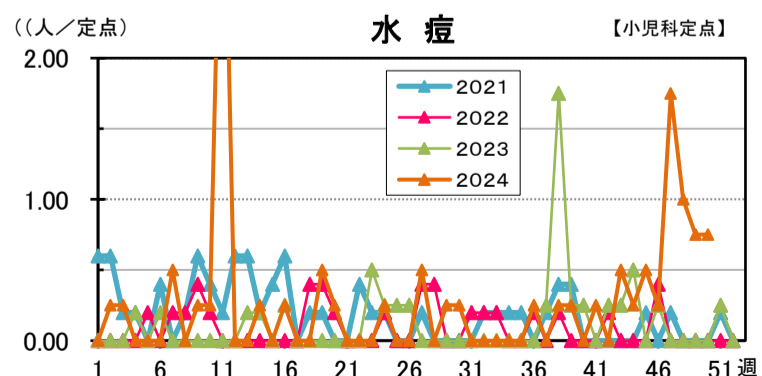
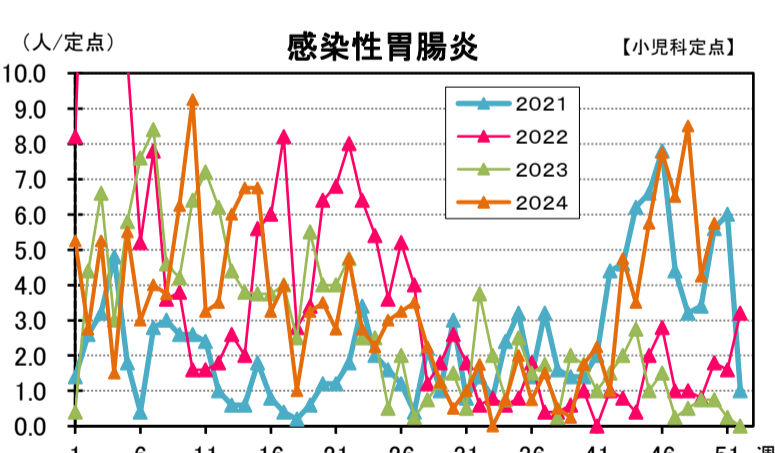
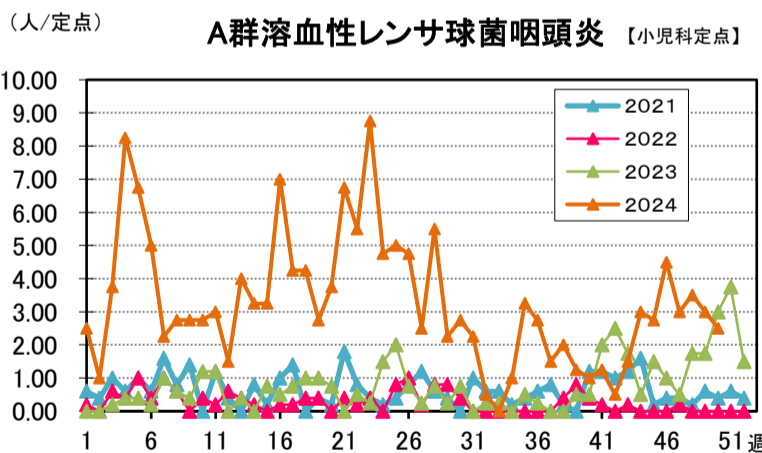
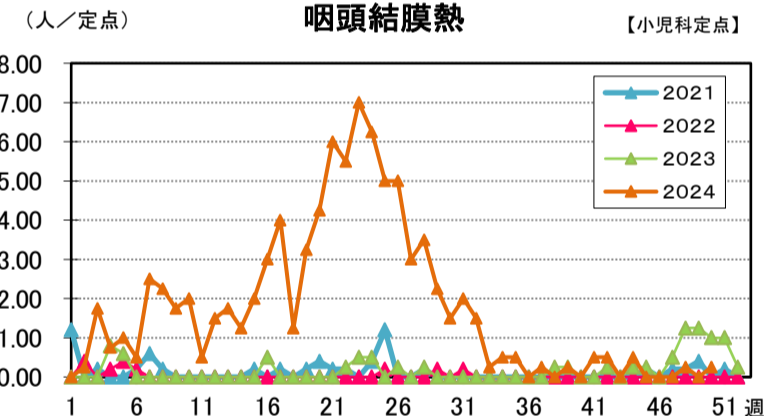
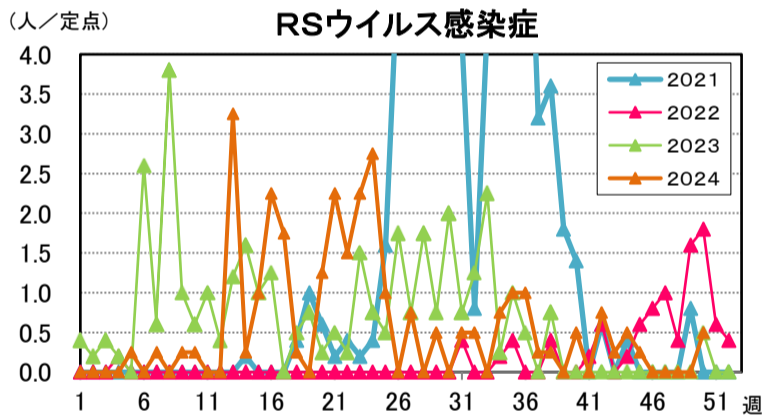
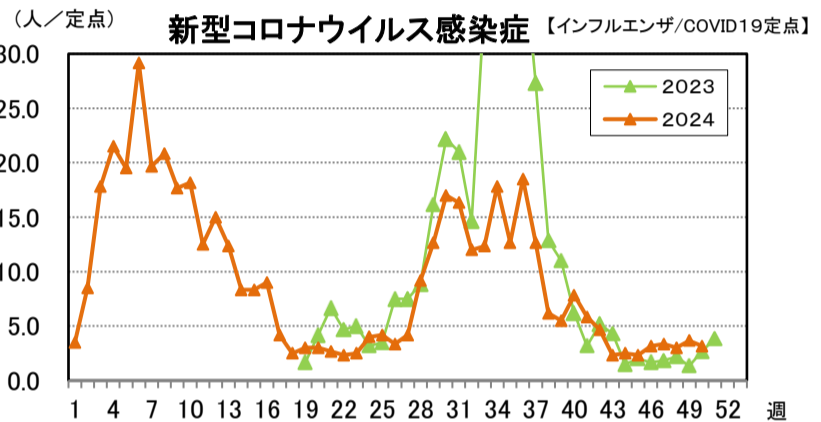
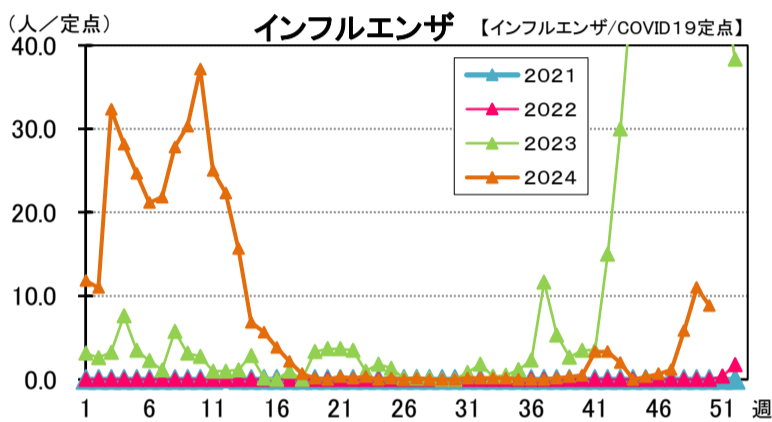
【全数報告疾患報告数】

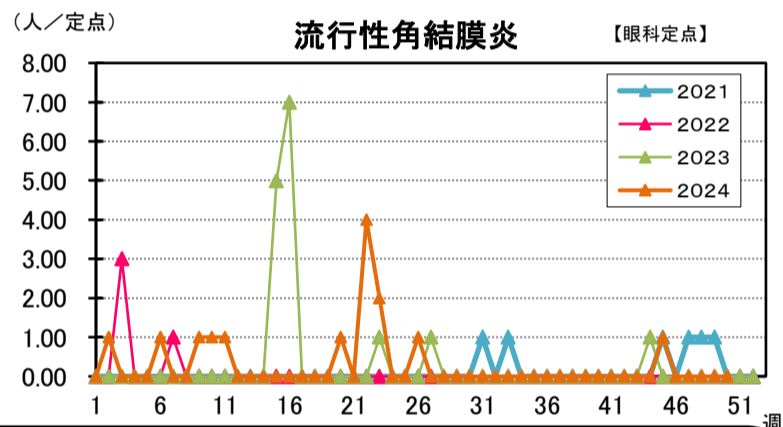
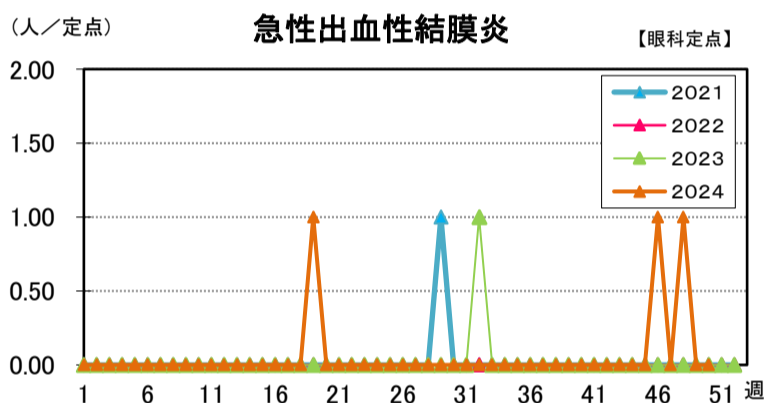
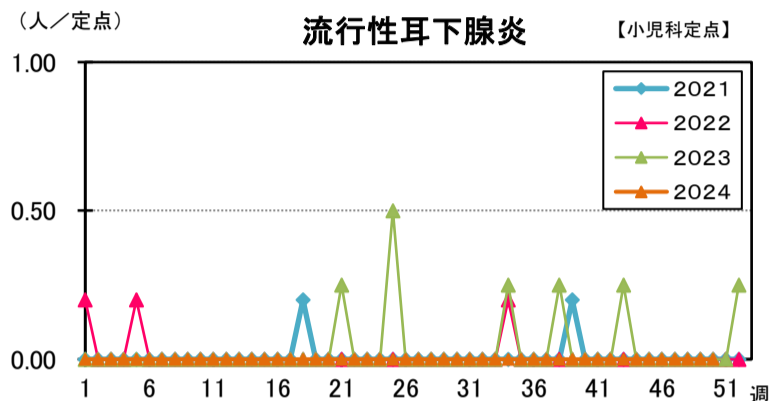
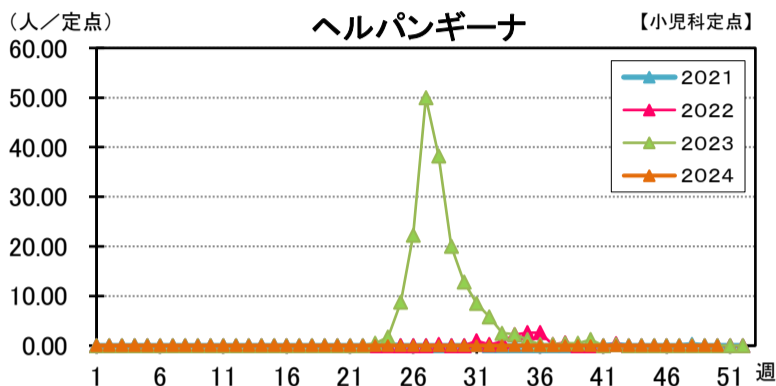
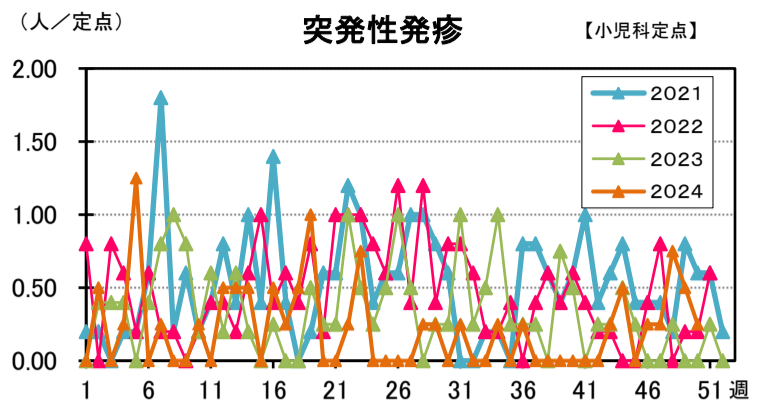
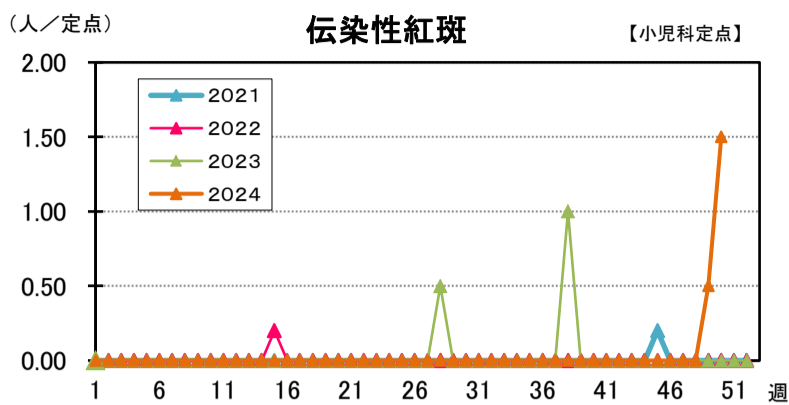
- ・1類感染症: 報告なし
- ・2類感染症: 結核2件
- ・3類感染症: 報告なし
- ・4類感染症: 報告なし
- ・5類感染症: 報告なし
- ・新型インフルエンザ等感染症: 報告なし

【警報・注意報・終息について】

警報継続中: 手足口病
注意報終息: インフルエンザ

* 石巻保健所感染症サーベイランス * 直近4年分の管内1定点医療機関当たりの報告人数





*** 今週の感染症トピックス: 伝染性紅斑**

【保健環境センターからのコメント】

気仙沼管内の定点医療機関当たりの患者報告数が前週から2倍に増加しました。11週連続で警報レベルを上回っており、他の管内に感染が拡大することも懸念されますので、今後の動向に注意が必要です。妊娠中の女性が初めて感染すると流産や胎児に異常が生じることあり注意が必要です。飛沫感染と接触感染により感染が広がりますので、咳エチケット、流水と石けんによる手洗い等の基本的な感染対策を徹底してください。

【参考：宮城県保健環境センター（宮城県結核・感染症情報センター）】

宮城県感染症発生動向調査情報 2024年第50週

URL: <https://www.pref.miyagi.jp/documents/1967/shuuhou50w.pdf>

【石巻保健所からのコメント】

石巻管内では12月上旬から伝染性紅斑の報告数が増えています。伝染性紅斑は「リンゴ病」とも呼ばれる、小児に多い感染症です。感染経路には飛沫感染や接触感染があるとされています。

感染すると、約10～20日の潜伏期間の後、微熱やかぜの症状などがみられます。その後、両頬に蝶の羽のような赤い発疹（紅斑）が現れます。続いて、体や手・足に網目状やレース状の発疹が広がります。成人では関節炎や頭痛などの症状が出る場合があります。

伝染性紅斑には特別な治療法やワクチン、薬はありません。帰宅後や調理前後、食事前などのこまめな手洗いや、人が集まるところではマスクを着用するなどの感染対策を行いましょう。

宮城県（全域）、全国の発生動向につきましては、下記のホームページで御覧になれます。

宮城県⇒宮城県結核・感染症情報センター <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

全国⇒厚生労働省／国立感染症研究所感染症情報センター <https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>